

# 過去問題集

## 過去問題 小論文

2024年度 総合型 小論文

■試験時間 70分

次の文章について、あなたの意見をその理由とともに七〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

僕は好きな理由など考えない。

好きな理由が分かったら

嫌いな所も見つけてしまっから

(ビートたけし)

◇

人であれ絵や音楽であれ、「好き」の一言でいいところを、なぜ好きなの、どこが好きなの、ひとは聞く。だけど、何かに心をわしづかみにされるとするのは、それに吸い込まれること、自分のまともがつかなくなる事。それに無理に形を与えようとすると、あのとろけるような感覚も崩れてしまう。詩集「僕は馬鹿になった。」から。

朝日新聞「折々のこと」…368 鷺田清一

2024年度 学校推薦型 小論文

■試験時間 70分

次の文章を読み、現在のクラシック音楽（西洋芸術音楽）の作曲家が、P.A.を必要としないう曲ばかりを書きつづけている現状について、あなたはどのように考えますか。あなたの考えをその理由とともに七〇〇字以上八〇〇字以内で書きなさい。

クラシック音楽には基本的にP.A.が入らない。

ハイドンの時代に電気機器はなかったから、といわれればその通りではある。もつとも、エステルハージの宮廷とは異なり、たとえばNHKホールは3500席をこえるキャパシティを持っているから、この場合にはP.A.で音を増幅するという考え方だつてあり得る。

あり得るけれども、ふつう、われわれはそれをしない。どうも、アコースティックであることが「クラシック音楽」の定義のひとつになっているらしいのだ。もちろんいくつかの例外はあつて、たとえば『アランフェス協奏曲』のギターにはたいしてP.A.が用いられるが、これが許されるのはギターの音量が極端に小さいことにくわえて、この楽器がクラシックと外部の境界線に位置しているためだろう。いくら独奏が聞こえづらくとも「ヴァイオリン協奏曲」でマイクをつかうことは、まずない。

もちろんハイドンをアコースティックな環境で響かせることには、それなりに意味があると思う。では、「現代音楽」は？

電気がくまなく普及した現在においても、なぜ作曲家たちはそんなことはまるで無視して、ハプスブルク帝国の貴族に仕えるかのようにP.A.不要の曲ばかり書きつづけているのだろうか。

\*注 P.A.・・・「Public Address」の略で、「拡声装置」の意。

\*注 《アランフェス協奏曲》・・・スペインの作曲家ロドリゴのギター協奏曲。

沼野雄司「トキキョー・シンコペーション ―音楽表現の現在 第十四回―」『レコード芸術』二〇二三年五月号

2024年度 後期総合型 小論文

■試験時間 70分

次の文章で筆者は、「言葉はコミュニケーションとしては不完全だ」と言っていますが、これについてのあなたの考えを、その理由とともに七〇〇字以上八〇〇字以内で述べなさい。

(略)

人類がいつ言葉を話し始めたかは議論の分かれるところだ。裝飾品が多く、交易の証拠がある現代人(ホモ・サピエンス)だけが言葉を使うという説や、ネアンデルタール人、古くはホモ・エレクトスという原人さえ未発達な言葉を持っていたという説がある。ただ、確かなことは言葉が重さを持たず、持ち運び自由なので、時空を超え物事を伝えられるようになったということだ。さらに、比喻を用いて性質の違うものをいっしょにできるし、現実にはないことを描ける。「オオカミのように残忍な」とか「天地がひっくり返るような大事件」などという表現である。そして、文字の登場によって情報の発し手がいなくても意味を伝えることが可能になった。

ここに問題が生じた。そもそも言葉は話者が目の前にいて交わされるものだったのに、文字によって話者がいなくても伝えられるようになった。情報機器の発達によってその力がさらに拡大した。本来、言葉は五感を代替して想像させる手段であって、コミュニケーションとしては不完全だ。話者の見えない言葉から気持ちを過剰に読んではいけない。

気持ちを伝えるためには、何百という優しい言葉を投げかけるより、じっと抱き合ったり、手をつなぎ合ったりする方がいい。コロナ禍で制約されている身体の触れ合いを情報技術に明け渡してはいけない。いのちをつなぐためには言葉の限界を理解し、もっと五感を生かすコミュニケーションを駆使すべきだと思う。

山極 寿一「気持ち伝わるコミュニケーション 言葉に境界 五感いかして」

朝日新聞〈科学季評〉二〇二二年八月六日

2024年度 一般 新曲視唱 課題

課題 1

課題 2

課題 3

2024年度 一般 旋律聴音 課題

課題 1

課題 2

課題 3

試験時間 60分

【I】次の楽譜を見て、以下の問いに答えなさい。

**Romanze**  
Fritz Kreisler  
Op. 4

(1) 次の文章の { } の中から正しいものを選び、その番号 (1・2・3) を記入しなさい。

- ①) ④で示された楽語の意味は、  
 { 1. 感情的に 2. 動きをもって 3. 気楽に }  
 である。

ロ) ⑤で示された記号の意味は、  
 { 1. アップボウ 2. ダウンボウ 3. ピッツィカート }  
 である。

ハ) ③で示された音の異名同音は、  
 { 1. fisis 2. bes 3. gis }  
 である。

ニ) ④で示された楽語の意味は、  
 { 1. 正確な速さで 2. 最初の速さで 3. 元の速さで }  
 である。

ホ) ⑥で示された音の異名同音は、aisと、  
 { 1. ces 2. cesses 3. gisis }  
 である。

(2) ①・②……⑩で示された2音間の音程を答えなさい。

(3) 第16～19小節の「-----」で示されたヴァイオリンのパートを、  
 長3度低く調号を用いずに移調しなさい。

【II】次の文章の ( ) 内にふさわしい語句を下欄から選び、その番号を記入しなさい。

1) (ア) 時代の代表的な作曲家の1人であるヘンデルは (イ) に生まれ、(ウ) でオペラの勉強をした後に (エ) にわたり、その地に帰化して亡くなった。彼の代表作にオラトリオ「(オ)」がある。

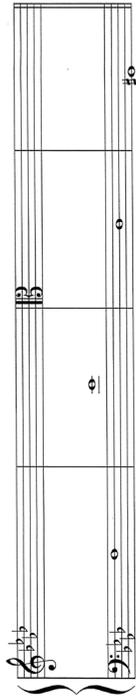
2) (カ) 時代の代表的な作曲家の1人であるベートーヴェンは (キ) に生まれ、(ク) で亡くなった。彼の作品はおよそ3期に分けることができるが、(ケ) の代表的な作品にピアノ・ソナタ第23番「熱情」や交響曲第3番「(コ)」等がある。

1. バロック	2. 古典派	3. ロマン派	4. ボン
5. ハレ	6. ウィーン	7. オランダ	8. イタリア
9. イギリス	10. フランス	11. 中期	12. 後期
13. 英雄	14. 皇帝	15. 水上の音楽	16. メサイア

【III】 次の各音の上方、または下方に指示された音程をつくりなさい。  
ただし、与えられた譜表上に記入すること。

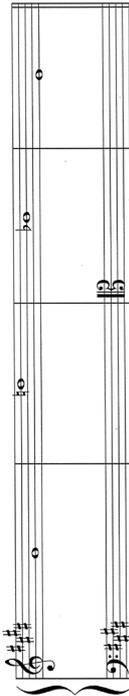
イ) 上方につくりなさい。

1. 長7度
2. 増2度
3. 完全11度
4. 減6度



ロ) 下方につくりなさい。

1. 短6度
2. 2オクターヴと長3度
3. 重減5度
4. 増1度



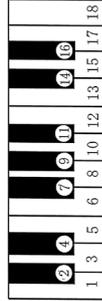
【IV】 次に与えられた各音を、それぞれ指示された音階構成音とする調を調号と主音で示しなさい。  
ただし、短調は和声短音階の構成音によるものとする。

1. を下中音 (VI) とする長調
2. を上主音 (II) とする短調
3. を導音 (VII) とする短調

【V】 次の文章中の  内に該当する調名、または調関係を示す語を記入しなさい。

- 1) ト短調 (g moll) の属調は、 の下属調である。
- 2) 嬰ニ短調 (dis moll) の属調の  は、嬰ハ長調 (Cis dur) である。
- 3) 変イ長調 (As dur) は、変ホ短調 (es moll) の  である。
- 4) 変ト長調 (Ges dur) の異名同音調は、 の平行調である。

【VI】 次の鍵盤図を見て、以下の問いに答えなさい。



(1) 鍵盤番号によって示された2音が、指示された音程や調の音階構成音であるとき、それぞれに該当する調名、または音程名を例にならって記入しなさい。ただし、短調は和声短音階の構成音によるものとする。

例

鍵盤番号	11 - 14
調名	変イ長調
音程名	増2度

→

例解

鍵盤番号	11 - 14	鍵盤番号	11 - 14
調名	変イ長調	調名	変イ長調
音程名	増2度	音程名	短3度

2.

鍵盤番号	2 - 6	鍵盤番号	3 - 11
調名	変ロ短調	調名	ト短調
音程名	減4度	音程名	増5度

3.

鍵盤番号	5 - 11	鍵盤番号	5 - 11
調名		調名	
音程名	増4度	音程名	増4度

(2) 鍵盤番号 2・9・10・17 を音階構成音として含む音階の調名を答えなさい。

ただし、短調は旋律短音階上行形の構成音によるものとする。

(3) 鍵盤番号 4・7・10・13 によって示された音がVII<sub>7</sub>の和音の構成音となるときの調名を答えなさい。

2024年度 一般 楽典

【Ⅶ】 次の楽譜中 ㉔・㉕・㉖・㉗・㉘ で示された和音のひびきの種類（長三和音・短三和音…）を答えなさい。

【Ⅷ】 次の旋律の調名を答えなさい。

2024年度 一般 楽典 (解答)

【I】

番号	イ)	ロ)	ハ)	ニ)	ホ)
	2	2	3	3	2

(2)

音程名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	完全	短	増	短	(一)オクターブと長2度	増	減	短	増	2オクターブと完全4度
	5	7	4	3	9	5	8	2	3	4
	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度

(3)

スラー、冒頭及び最後のタイ、強弱に関する記号の有無及び符尾の向きは不問。

【II】

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
1	5	8	9	16	2	4	6	11	13

【III】

イ) 1. 2. 3. 4.

ロ) 1. 2. 3. 4.

【IV】

1. (6) (6)

2. (6) (6)

3. (6) (6)

【V】

調名または調関係	(1) イ短調 a moll, a:	(2) 平行調	(3) 下属調の同主調	(4) 嬰二短調 dis moll, dis:
----------	--------------------	---------	-------------	-------------------------

【VI】

(1)

鍵盤番号	2-6	3-11
調名	変口短調 d moll, d:	ト短調 h moll, h:
音程名	長3度 減4度	短6度 増5度

2.

鍵盤番号	5-11
調名	変ト短調 gis moll, gis:
音程名	増4度

3. 順不同

鍵盤番号	5-11
調名	口長調 H dur, H: / 変ハ長調 Ces dur, Ces:
音程名	増4度

(2)

調名	ホ長調 E dur, E: / イ長調 A dur, A:
----	-------------------------------

(3)

調名	ホ短調 e moll, e: / ト短調 g moll, g: / 変口短調 b moll, b: / 嬰イ短調 ais moll, ais: / 嬰ハ短調 cis moll, cis:
----	---

【VII】

ひびきの種類	①	②	③	④
	長三和音	属七の和音	短三和音	減七の和音

【VIII】

調名	(1) へ長調 F dur, F: / ト短調 g moll, g:	(2) ト短調 g moll, g:	(3) 嬰ト短調 gis moll, gis:
----	------------------------------------	--------------------	-------------------------

【一】 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

同い年で同じドイツ出身のこのふたりの生涯は対照的です。生涯ドイツを離れず、広く尊敬されてはいたものの、やや地味な存在だったバッハに対し、ヘンデルの名は20代前半のころからヨーロッパで広く知られ、ロンドンに移住して華々しく成功、終生にわたって大作曲家として<sup>①</sup>拔群の知名度を<sup>②</sup>イジりました。

ヘンデルが力を注いだのはオペラとオラトリオという、<sup>③</sup>莫大な経費が必要をジャンルでした。受ければ大儲けですが、はずれたら地獄。しかしヘンデルは強烈な才能や直感、経験を武器に優れた作品を世に送り出し、熱烈な評価と賞賛手にします。

**a** バッハは教会を宮廷に雇われ、公務員的生活を続けました。ハイレベルな作品を書きなければ出世はできませんが、チケットの売り上げに頼むようなことはありません。ふたりは仕事の仕方、方向性がそもそもまったく異なっていたのです。

バッハのキャリアは小さな町からスタートしました。数年おきの転職によって徐々に出世していき、収入も右肩上がりになります。最終的には大都市ライプツィヒの音楽をカントクする立場となります。

18歳でアルシニェクツトという小さな町の教会オルガニストに<sup>④</sup>就任。そして23歳でワイマールの宮廷オルガニストへ。ここでの初任給は高くはありませんでしたが、転職の可能性をもちつつかまながら何度も条件交渉し、たびたび昇給。28歳で同市の楽師長に昇格した年の年俸は約1万5000フラン(2500ポンド)になっていました。これに住居が与えられ、ビールや穀物などはベツト支給されましたから、<sup>⑤</sup>驚かすほどの生活費はかかりませんでした。

32歳でまた転職し、ケーテンの宮廷楽長(つまり町の音楽家のトップ)の職に就きます。年俸約3000フラン(400ターラー)で、これは宮廷の音楽家層の最上層に到達していたようです。そして38歳で最後の転職。以後27年間、死によって任を解かれるまでライプツィヒの聖トーマス教会カントクを務めます。この職での年俸は約7500フラン(100ターラー)と、前職に比べ驚くほど低かったため「なぜ転職したのか」という点に関して議論があるのですが、はっきりとした理由はわかっていないようです。<sup>⑥</sup>いざいざにせよ、<sup>⑦</sup>後述する副収入があったため少なくともバッハ家も何とかやりくりができたのでしょう。

一方のヘンデルですが、25歳にしてハノーファーの宮廷楽長に就任。年俸約5000フラン(1000ターラー)とこの時点でバッハのどの時代よりも高収入を得ます。しかし翌々年にはロンドンへ移住し、1727年、イギリスに<sup>⑧</sup>移りました。移住から半年ほどにわたってオペラ(後述するオラトリオ)を書きまくります。当時のオペラは新作が基本です。客入りのいい作品はロングランとなり何度も上演される一方で、人気がないとすぐ打ち切りとなるのは、現在におけるプロットワイ・ミュージカルや映画と同じ。<sup>⑨</sup>オペラそのものは不評でも、人気のメロディがあれば、それだけが演奏会の出し物や歌われたり出版されたりしました。ここから副次的な名声や収入も生まれたようです。

ロンドンでの活動当初、27歳ごろの年間平均収入はおおよそ約9000フラン(186ポンド)、1720年代(35〜45歳)は約25600フラン(800ポンド)、45歳ごろは約32000フラン(1000ポンド)ほどの収入があり、晩年は約64000フラン(2000ポンド)近くあったといわれています。ほかに株式や年金などに多額の投資をしてそれらでも成功、配当を受けています。

もちろんヘンデルの作品はとっつきずれがありましたが、ライバル絶との激しい競争もあつたようです。借金を背負うなど金銭的に危うい時期もあつたようです。晩年の10年ほどは、売れなくなったオペラからは離れ、オラトリオにシフトしましたが、これがまた大当たりしました。

気をつけておきたいのは、ヘンデルはお金儲けのために才能を無駄遣いしていたわけではなく、ということ。例えばベートーヴェンは、最も尊敬する作曲家として何度もヘンデルの名前を挙げ、ヘンデルの楽譜を友人からプレゼントで貰ったときには大層喜びました、という逸話があったことから、理解いただけるかと思えます。

(山根信郎『歴代作曲家キッス』二〇二〇年)

問 1 傍線部①〜④のうち、漢字は読みをひらがなで、カタカナは漢字に置いて書きなさい。

問 2 傍線部⑤の「このふたり」とは誰と誰か、答えなさい。

問 3 傍線部⑥の「まったく異なっていた」と似た意味の熟語を本文中から書き出ささい。(四字以上)

問 4 傍線部Cの「同市」とはどこか、地名を答えなさい。

問 5 傍線部Dの「いずれにせよ」は何のいずれか、答えなさい。(二字)

問 6 傍線部Eの「これ」は何を指しているか、答えなさい。

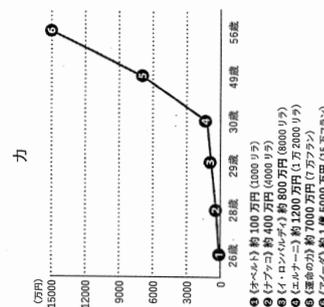
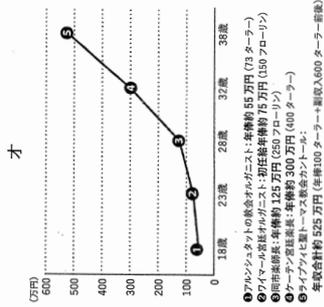
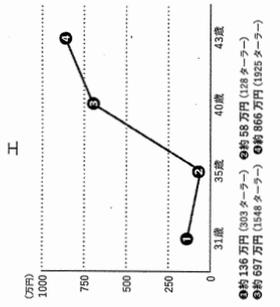
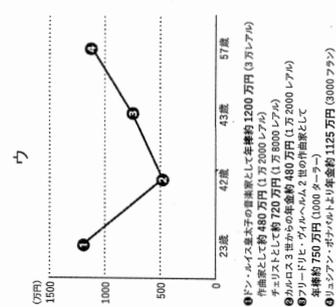
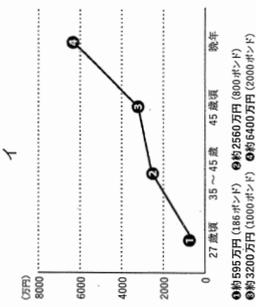
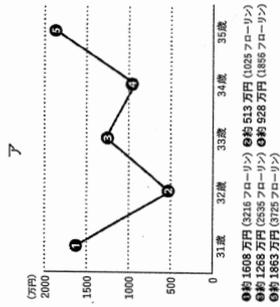
問 7 空欄部 a、b、c に入る適切な語をそれぞれア～ウから一つ選んで記号で答えなさい。

- |   |      |   |      |   |       |
|---|------|---|------|---|-------|
| ア | 当然   | ア | 帰属   | ア | ただし   |
| a | イ 一方 | b | イ 帰着 | c | イ なぜか |
| ウ | 同様に  | ウ | 帰化   | ウ | もっぱら  |

問 8 次の記述で正しいものに○、誤ったものに×で答えなさい。

- ア バツハは生涯ドイツを離れることなく、オペラとオラトリオを多く作曲した
- イ バツハが、なぜ年俸が下がるのに聖トーマス教会カントーレに転職したのかは明らかになっていない
- ウ ヘンデルの作品は、いずれも優れており、常に成功した
- エ ベートーヴェンはヘンデルを尊敬していた

問 9 次のア～カのグラフは作曲家の年取の推移を表しています。バツハのものどヘンデルのものを記号で答えなさい。



## 【二】 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

ユニバロジ (Universology) という言葉は、英語にも日本語にもありません。宇宙を意味するユニバース (Universe) をもじった新造語で、私が二回の宇宙飛行を通して育んだ、宇宙と生命の本質に関する独自のビジョンを基に名刺です。少し堅い言葉で表現すると、「すべての現象に共通な概念を倉ら、もの見方」と定義できます。

ユニバロジという名前には、作ろうと意識して作ったのではなく、NASAのスピートライターとのメイスカッションから生まれたものです。NASAは予算をより多く獲得するため、連邦議会の議員の地元をはじめ、宇宙飛行士自身の出身州など、飛行士たちを全米各地に派遣する活動をしています。宇宙飛行士はNASAのロビイ活動の一端を担わなければならないわけです。

行く先々では必ずスピートを求められます。NASAの予算がかかっていますから、スピートは聴衆の人たちに魅力的に聞こえるものになくはなりません。そこで、宇宙飛行士には、その下原稿をつくる専属のスピートライターが付いています。

私がお付き合いしたのは、シエーン・ラーセンというスピートライターでした。彼女はなんと、元競合俳優という変わり種です。しかも、文学博士の学生までもついで、NASAでの公文書全般をチェックする要職についていました。

あるとき、その彼女が、

「アモルは、いままでの宇宙飛行士と何か違うな」

と言いました。でも、いきなりそんなことを言われても、私はきょとんとするしかありません。「どう違うの?」と彼女に尋ねてみると、どうやら私のもの見方は、アメリカの飛行士たちとはどこか違うらしいのです。彼女は私の会話の中からそれに気がついたのだ、と言いました。

アメリカの宇宙飛行士の多くは、宇宙は神が創造したもので、すべてが調和している、と考えています。宇宙という言葉に「秩序」を意味する「コスモス (cosmos)」が使われていることから、それがわかるでしょう。ところが私のもの見方を感し方は、そんなにきれいに秩序立ったものではありません。たとえば、宇宙からオーロラを見るとき、私は雅楽とバロック音楽が同時に聞こえてくるような感じがしました。宇宙から地球を見るときは、「生命は全部つながっている」と思いました。そういう話は、アメリカ人のシエーンからすると、じつに曖昧雑糺したものと感じられたようです。

ただ、それも無理はないと思います。NASAで働くアメリカ人は、大抵の物事を白か黒かで判断していきます。宇宙飛行士はその数少ない人たちです。安全か、安全でないかを瞬時に判断して、GOかNO-GOかを決めていく。毎日そんな訓練ばかりしていますから、たとえ灰色なものでも、白か黒からどちらかに決めてしまうのです。程度の差はありますが、NASAの職員もそういう思考法をします。

私も長い訓練生活を通じて、その思考法にかなり馴染んでいました。けれども、宇宙に行つて地球を見たら、「いや、ちよこと待てよ。白も黒も、どちらも重要なんじゃないか。」と思うようになってきました。全部が全部、白か黒かにはできない。場合によっては、白でもあるし、黒でもある。そういう「どちらでもある」という見方は、やはり大事なものではないかと思われてきました。ユニバロジの見方・考え方は、そうした「白でもあり、黒でもある」という、もの見方を基礎にしています。

たとえば、宇宙から地球を見ると、夜も昼もいつべんに見えてきます。地上では、昼なら昼、夜なら夜としか感じられないでしょう。日本人のように国土の狭い国で生まれ育つた人は、とくにそうかも知れません。昼と夜が同時にあるという状態は、感覚的にわからないと思います。でも、地上から遠く離れたら、それが単純にわかるのです。「お、あそこはニューヨークがあるな。あ、影になっているから夜なんだ。あれ、こつには日本が見えるぞ。日が当たってるから昼間なのか」という場合には、夜と昼とが同時に視界の中に飛び込んできます。

このように光景を見ると、白は白、黒は黒という見方ははじらけません。白でもあるし、黒でもあるし、どちらでもあるからです。それは、「あるようにある」としか言いようがない状態です。ところが、その「あるようにある」という表現が、英語ではよくないので、もともとシエーンにも話してみましたが、なかなか良い言葉になりません。

「じゃあ、どんな言葉で言い表したらいいんだろう?」

もともと考えた挙げ句、あるとき、ふと頭に浮かんだのが「ユニバース (universe)」という言葉でした。ユニバースという言葉には、「宇宙」という意味のほか、「普遍」「森羅万象」といった意味もあります。「あるようにある」を表現するには、ひたりの言葉だと私には思われました。

一方で私は、宇宙での体験を通して得た私の考えを、ひとつの体系に組み立てたいと思っていました。そこで、「学」を意味する「ロジ (logy)」と組み合わせて、「ユニバロジ (Universology)」という言葉はしたらいかがだろうと考えました。

ちなみにシエーンに話してみたら、「不思議なことに、今度はずえなりわがたまで、「それがひたりの」と言ってくれました。何事も言葉に換えて表そうとするアメリカ人らしいところですが、もともと共有される言葉が見つければ、理窟してくれるのは早いのです。

「ユニバロジ」というと、宇宙に関する考えなのかなと思われるかも知れません。でも、対象は必ずしも宇宙をなくすといけません。物事をできるだけ多面的に見て、全体を全体のまま理解するというのが、ユニバロジの基本です。

(手利柳『宇宙から学ぶ』二〇二一年)

問 1 著者はなぜ傍線部Aの「ユニバロジ」という新造語を作ったのか、理由として正しいものをア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア なんとなく面白そうだったから
- イ 自分の考えを表す言葉が英語にも日本語にもなかったから
- ウ 謎めいた言葉で人をからかいたかったから
- エ 新造語に賞状を取りたかったから

問 2 傍線部Bのような「活動」をした理由として正しいものをア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 有名人になるため
- イ 人気者になるため
- ウ 予算を獲得のため
- エ 各地を旅行するため

問 3 傍線部Cの「運う」というのをシエーンはどういうところから感取ったのか、正しいものをア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 「マモル」という名前が変わっている点感取ったから
- イ どこから見ても日本人の風貌をしているから
- ウ つまらないことばかり言うから
- エ 「マモル」の考え方に秩序を感取ったから

問 4 傍線部Dの「ユニバロジの見方・考え方」として正しいものをア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 白は白、黒は黒という切り切った見方
- イ 物事の一面を突き詰めて見た考え方
- ウ 夜なら夜、昼なら昼という見方
- エ 「あるようにある」という物事の見方

問 5 傍線部Eの「『あるようにある』としが言らうがない状態」を表すのにマモルとシエーンが苦悶して生み出した言葉は何が、本文中から抜き出して答えなさい。(大社)。

問 6 傍線部Fの「ユニバロジ」の基本は何か、正しいものをア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 「量理」「整理」を基とするもの
- イ 全体を全体のまま理解すること
- ウ 宇宙に関する見方に限定すること
- エ 物事をできるだけ多面的に見ること

## 【三】 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

欧米は、日本とちがいで、近代的な自我をふくらませてきたと、よく言われる。そのめばえを西欧史のなかにさぐるといふのは、思想史研究の範囲<sup>A</sup>になつてゐる。日本の学界でも、その探求は人文学の王道をゆくけれど、みななされてきた。

そんなヨーロッパの、古くからある都市をあるくと、いやおうなく気づかされることがある。パリでもローマでも、ウィーンでも、どこだってかまわない。たいていの街が、古びた建物をそのままつかいつけている。そのことは、街を一目見わたせば了解されよう。

いや、それだけではない。街区をなだたせている建群は、たがいに似かよつてゐる。色や形、そして大きさなどがそろつた建物のならぶ様子も、見てとれる。

そのため、日本からはじめていった旅行者は、連にまよひやすくなる。同じような建物がつらなるため、自分がどこにいるのかをしばしば見うしなう。それで、迷子になつてしまつたという経験のある日本人観光客は、すくなくなつたらう。

日本の都市では、ビル街を構成する建物の群<sup>B</sup>が、ひとつひとつちがつてゐる。東京でも大阪でも、隣に同じ形状のビルをそろえた街区は、ほとんどない。建物の形は、それぞれ個性<sup>C</sup>的である。ほとんど近所の様子などを気にせず、自分たちの事情だけでそれらはできている。個性<sup>C</sup>なまじつ度合は、日本のほうが、はるかに高かつた。

ヨーロッパの都市建築には、全体のなかで自らをめだたせようとする志<sup>D</sup>が、あまりない。街並のなかにとけこむよう、個々の建物はつとめてゐる。街としてのまとまりを、なるべくみださないうにしよう。そんな趣向が街をおつてゐるのかのような都市景観に、<sup>D</sup>あちらはなつてゐる。市中できわだつのは、モニュメンタルによそおれた教会くらいだつたらう。

建築表現にかかわる地権者や建築家の自我が、それぞれに開花してゐるとは言いがたい。ビルの意匠<sup>E</sup>は、個々の舞きより集合的な一体感を重んじる性格で、<sup>F</sup>あはれいされてゐる。その意味で、<sup>G</sup>彼地の街並は集団主義的に構成されてゐると、みなしう。

じつと、ヨーロッパの都市では建築家の自由な表現が、なかなかゆるめられない。とりわけ、古くからつづいてゐる伝統的な都市では、それが強く抑制されてゐる。

市中に新しく建物をもうけようとする者は、あらかじめその図面を当局へ提出する。そして、建設の許可をもらふことになる。ただ、ヨーロッパの町合は、街の建築委員会による意匠の審査<sup>H</sup>も、うけなければならない。外観の形をきびしくしるる回委員会の許可がなければ、建設はみとめられないのである。そのため、じゅうらいの街並をそこないかぬい表現は、なかなか街にあらわれない。

もちろん、日本でも新築の場合、役所へ確認申請の書類と図面をたす必要がある。そして、役所の担当者は、申請された物件の安全性などをきびしくしとくことになる。

ただ、日本の役所がいちばんたたるのは、もつぱら<sup>H</sup>そこである。耐震性はだいじょうぶか。火災時の避難経路は、ちゃんとできているか。人命にかかわるさういふところでは、そうとうしつこく、役所も申請者を問いつめる。

しかし、意匠的な側面には、あまり口をはさまない。となりの建築と調和がとれているかどうかは、ほとんど問題にもならなう。ビルの色や形は、地権者や建築家の自由<sup>I</sup>に、ほぼゆだねられてゐるのである。

オフィスビルには、ガラスの壁でおおわれた例が、ますます。ああいう外観にたいしてなら、行政による変更の要請もおこりうる。道路事情いかんによつては、太陽の反射光がドライバーのさまだけになるからである。とはいへ、それも意匠上の調和をおもはんばかりの規制では、あうえない。安全を第一に考へての行政指導である。

京都のような観光都市では、いくらか景観規制がある。とくに、<sup>J</sup>このころはその抑制<sup>J</sup>が、以前よりうるさくなつてきた。しかし、パリやフィレンツェとくらべれば、建設者側の自由をみとめる度合は強い。とよらも京都の姉妹都市だが、<sup>K</sup>今でも京都とのべだたりは圧倒的である。

アメリカの都市は、ヨーロッパより表現上のしびりが弱くなつてゐる。それでも、ポストンやフィラデルフィアなどは、街並の調和をそれなりにしらとめてきた。

ビルのならぶ街区では、隣接するビルとうしが、<sup>L</sup>アサイン上の対照をこころみている。だから、後でたつたビルが、前からあるビルに<sup>M</sup>気をつかい、調整をしてゐるのだらう。そう想はせる場所は、アメリカの都市でもよく見かける。まあ、ラスベガスのように、てんでんばらばらなビルがあつまる街も、なくはないが。

いずれにせよ、欧米の都市建築は、都市景観のなかに埋没<sup>N</sup>しかたである。もちろん、個々の自己主張も、まったくないわけではない。だが、それも街並をみださぬ範囲で、こころみられるにとどまる。とりわけ、ヨーロッパの伝統的な都市に、その傾向ははつきり読みとれよう。

(井上章一「日本の建ちかた」二〇一八年)

問 1 傍線部 A の「筆墨」<sup>（はつぼく）</sup>、傍線部 B の「筆え」、傍線部 E の「意匠」、傍線部 F の「あんばい」、傍線部 G の「口をはさまない」の本文中での意味に近いものをそれぞれア～オから一つ選んで記号で答えなさい。

- |            |        |          |        |               |
|------------|--------|----------|--------|---------------|
| ア 適切な処理    | ア 外観   | ア デザイン   | ア 消去   | ア 意見を言わない     |
| イ 理解の方法    | イ 構造   | イ モニメンタル | イ 調味   | イ 説教をしない      |
| A ウ 普通のやり方 | B ウ 規制 | E ウ 景観   | F ウ 調整 | I ウ 無条件には認めない |
| エ 了解の手段    | エ 事情   | エ 伝統     | エ 了解   | エ 意図を述べない     |
| オ 当然の条件    | オ 想い   | オ 調和     | オ 経験   | オ 合意しない       |

問 2 傍線部 C の「個性」を、筆者はどのように定義しているか、本文中から探し出して書きなさい。(二十字以内)

問 3 傍線部 D の「あちら」、傍線部 G の「彼<sup>（か）</sup>の地」とはこのことか、傍線部 H の「そこ」とはなにか、本文中の語句を使って書きなさい。(五字以内)

問 4 傍線部 J の「その抑制ぶり」の意味として適切なものをア～オから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 新築する際に、京都では、パリやアイルランドよりもかなり景観に対する規制が厳しくなってきた
- イ 新築する際に、京都では、景観規制に対する自由度をきわめて抑えるようになってきた
- ウ 新築する際に、京都では、景観規制を、安全上の理由からより厳格に守るように指導されるようになった
- エ 新築する際に、京都では、景観を保護するための規制がかつてよりもかなり緩和されるようになってきた
- オ 新築する際に、京都では、ロサンゼルスのようなビルの建築をまったく認めない方向になってきた

問 5 傍線部 K の「今でも京都とくんだりでは圧倒的である」理由を、ア～オから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 京都に比べて、ヨーロッパの都市では、建物の外観への規制がはるかに厳しいままである
- イ 京都に比べて、ヨーロッパの伝統的な都市では、建築委員会からの図面審査を受ける必要がない
- ウ 京都に比べて、アメリカの都市にはほとんど見られはらなビルが集まっている
- エ 京都に比べて、ラスベガスには、建築家の表現の自由がかなり認められている
- オ 京都に比べて、パリやアイルランドは、建築者側の意匠上の自由度がかなり高く認められている

問 6 傍線部 L の「デザイン上の対話をこうもみている」は、傍線部 M の「気をつかい、拮据<sup>（こくこ）</sup>しているのだらう」と、ほぼ同じことを言っているが、さらにそれと同じ意味を表現していると思われる節語を本文中から探し出して、書きなさい。(二十五字以内)

解答

【一】

- 問 1 ①はつぐん ②維持 ③ばくだい ④監督 ⑤しゅうにん ⑥別途 ⑦こうじゆつ ⑧報酬 ⑨こうぎよう ⑩軸足
- 問 2 バッハ、ヘンデル
- 問 3 対照的
- 問 4 フイメール
- 問 5 理由
- 問 6 オラトリオ
- 問 7 a : イ b : ヲ c : ア
- 問 8 ア : × イ : ○ ウ : × エ : ○
- 問 9 バッハ : オ ヘンデル : イ

【二】

- 問 1 イ
- 問 2 ウ
- 問 3 エ
- 問 4 エ
- 問 5 ユニバソロン
- 問 6 ウ

【三】

- 問 1 A : ウ B : ア E : ア F : ヲ I : ア
- 問 2 全体のなかで自らをめたさせようとする意
- 問 3 D : ヨーロッパ G : ヨーロッパ H : 安全性
- 問 4 イ
- 問 5 ア
- 問 6 街並のなかにとけこむよう、個々の建物はつとめている

- 試験時間 筆記45分、リスニング20分程度  
 ■ リスニング問題は掲載いたしません。  
 ※2025年度はリスニングは実施しません。

I. 次の英文を読み、下記の設問に答えなさい。なお、\*印のついた語は本文のあとに注があります。

Nowadays, much of the entertainment that we enjoy is dependent on technology. We use our smartphones and computers to interact with our friends and family. We use televisions to watch movies and variety shows. When we go on vacation we usually use trains and airplanes. Because our entertainment is so dependent on modern technology, it is interesting to think about what people did before they had this technology.

One type of entertainment that is a part of every traditional culture is storytelling. For most of human history, people gathered around campfires to entertain each other by telling stories of bravery, love, and adventure. Many people still enjoy this form of entertainment when going camping. But our ancestors' storytelling abilities were probably much better than ours. Many of the stories that we still enjoy today were created by our ancestors talking to each other around a fire. For example, Greek myths including those about Hercules\* and Mt. Olympus\* were passed on from generation to generation through fireside storytelling.

Another type of ancient entertainment is performing music. Nowadays, after dinner we usually sit quietly around the television with our family. But instead of watching television, can you imagine taking out your musical instruments and playing them with your family until late in the evening? Perhaps your father would play the accordion while your mother plays the piano and you enthusiastically\* sing and dance with your siblings. For most people, it's probably very difficult to imagine this. But in many cultures around the world this was a common activity after finishing dinner. In some countries, such as Ireland, there are families who still

actively maintain this tradition.

For most people, if they had the choice, they would choose modern types of entertainment over traditional ones such as storytelling or performing music. But a good point about traditional entertainment is that it brings people together. Moreover, they do not just passively receive entertainment. They actively produce it through stories, song and dance. Indeed, if our ancestors were around today, they could probably teach us a lot about how to have fun!

〔注〕 Hercules ギリシャ神話の英雄ヘラクレス。

Mt. Olympus オリンポス山。古代ギリシア人は神々がそこに住んでいると信じていた。  
 enthusiastically 熱中して

【出典】 Gordon Myskow, et al., *Target! pre-intermediate*, Kinseido: 1st edition (January 20, 2016), p. 44.

## 設問

- 1) 下線部を日本語に訳しなさい。  
 2) 本文の内容に合う文を次の a～h から 2つ選んで、その記号を記入しなさい。

- a. Today any kind of entertainment would not be possible without modern technology.  
 b. Our ancestors had much less advanced skills of storytelling than we do today.  
 c. Storytelling used to be something that people did while cooking around the fire.  
 d. People used to sing and dance to entertain each other while gathering firewood.  
 e. The author suggests that you should go camping if you want to be entertained by storytelling.  
 f. The author thinks that most people today would prefer modern types of entertainment to traditional ones.  
 g. Traditional entertainment is good in that it makes people united and join together as a group.  
 h. If our ancestors were around today, we could probably teach them a lot about how to have fun.

II. 次の 1～8 の各文の ( ) に入れるのに最も適切な語句を a～d の中からそれぞれ 1つ選び、その記号を記入しなさい。

1. I ( ) your helping me proofread my English writing.  
 a. accept      b. admire      c. appeal      d. appreciate  
 2. John ( ) his teacher why he was late for the class.  
 a. explained      b. spoke      c. talked      d. told

3. I have known the singer well since childhood. I'm still on friendly ( ) with him.  
 a. contacts      b. periods      c. terms      d. words  
 4. After a celebrity spoke highly of the restaurant on TV, its ( ) grew very quickly.  
 a. atmosphere      b. popularity      c. strangeness      d. uniqueness  
 5. Don't tell anyone about this. This is just ( ).  
 a. behind us      b. between us      c. inside us      d. within us  
 6. The college student complained of ( ) like a child by her parents.  
 a. being treated      b. to treat      c. treated      d. treating  
 7. Amy won't go ( ) her friend Emma goes too. She is worried about how safe it is for a woman to travel alone.  
 a. although      b. if      c. unless      d. while  
 8. ( ) right at the green building, and you will find the bank at the end of the street.  
 a. To turn      b. Turn      c. Turned      d. Turning

III. 次の文を英文にしなさい。

1. 彼とは20年会っていないので、私は彼の外見がどうであったかを思い出すごとができません。  
 2. 日本にいる多くの留学生が日本の文化についても知りたいと思っています。

2024年度 一般 英語（解答）

■リスニングの解答は掲載いたしません。

I.

- 1) (解答例) 私たちの娯楽は、現代の科学技術に大きく依存しているので、人々がこの技術を有する前に彼らが行っていたことについて考えるのは興味深い。

2) 

f	g
---	---

(上記解答は、g, f でも可)

II.

1	d	2	d	3	c	4	b	5	b	6	a	7	c	8	b
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

III.

(解答例)

1. I have not seen him for twenty years, so I can't remember what he looked like.  
 (... what he looked like の部分は、his appearance と記入していても正解です。)
2. Many international students staying in Japan want to know more about Japanese culture.

2024年度 一般 作曲専攻 和声課題 バス（後半部に非和声音を含む）

■試験時間 2時間30分以内  
次の課題によって、四声体を作りなさい。

Musical staff 1 (left column): Treble clef, key signature of two sharps (F# and C#), common time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 2 (left column): Treble clef, key signature of two sharps (F# and C#), common time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 3 (left column): Treble clef, key signature of two sharps (F# and C#), common time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 1 (right column): Treble clef, key signature of two sharps (F# and C#), common time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 2 (right column): Treble clef, key signature of two sharps (F# and C#), common time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 3 (right column): Treble clef, key signature of two sharps (F# and C#), common time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 4 (right column): Treble clef, key signature of two sharps (F# and C#), common time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

2024年度 一般 作曲専攻 和声課題 ソプラノ（後半部に非和声音を含む）

■試験時間 2時間30分以内  
次の課題によって、四声体を作りなさい。

Musical staff 1 (left column): Treble clef, key signature of three flats (Bb, Eb, Ab), 3/4 time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 2 (left column): Treble clef, key signature of three flats (Bb, Eb, Ab), 3/4 time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 3 (left column): Treble clef, key signature of three flats (Bb, Eb, Ab), 3/4 time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 1 (right column): Treble clef, key signature of three flats (Bb, Eb, Ab), 3/4 time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 2 (right column): Treble clef, key signature of three flats (Bb, Eb, Ab), 3/4 time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 3 (right column): Treble clef, key signature of three flats (Bb, Eb, Ab), 3/4 time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

Musical staff 4 (right column): Treble clef, key signature of three flats (Bb, Eb, Ab), 3/4 time signature. The staff contains a sequence of notes: G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F#4, E4, D4, C4.

## 2024年度 一般 作曲専攻 作曲課題

■キーボード使用可 ■試験時間 5時間以内

次の動機の中から一つを選び、その動機をもとにして10分以内の楽曲を作りなさい。  
用いる楽器編成や形式は自由です。



# 過去問題 ミュージッククリエーション

## 2024年度 ミュージッククリエーション専攻 筆記試験(伴奏付け)

■キーボード使用可 ■試験時間 60分

下記のメロディーに伴奏を付けなさい

- ・伴奏形態は自由
- ・移調やオクターブの変更も可能
- ・コードネームのみでも可(コードネーム記入欄に記入すること)

### 総合型

コードネーム記入欄

]

[

### 学校推薦型

コードネーム記入欄

]

[

### 一般

コードネーム記入欄

]

[

### 後期総合型

コードネーム記入欄

]

[

※一般選抜の筆記試験「音楽通論」の課題は掲載していません

参考 ミュージックビジネス専攻 指定のPowerPointフォーマット

大阪音楽大学  
ミュージックビジネス専攻  
専門課題

音楽聴き放題サービス  
「Spotify」のプレイリスト企画

**Spotifyのプレイリストを企画する**

- 下記のテーマに沿ったプレイリストをそれぞれ1つずつ、合計2つ企画して下さい
  - 「人生の大勝負に挑む友へ」
  - 「12月の冷たい雨が降る木曜日」

このシートは、提出の際は削除して下さい

**Spotifyのプレイリストを企画する（続き）**

- それぞれ7曲ずつのプレイリストを作成
  - 2つのプレイリスト合わせて14曲（全て別の楽曲であること）
- 2つのプレイリストに共通するアーティストは3組まで
  - 2つのプレイリストで、最低1組、最大14組の別々のアーティストが必要
- 2つのプレイリストそれぞれの、SpotifyのURLを貼付する

このシートは、提出の際は削除して下さい

人生の大勝負に挑む友へ

曲順	タイトル	アーティスト
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

URL SpotifyプレイリストのURLを、ここに記入して下さい

12月の冷たい雨が降る木曜日

曲順	タイトル	アーティスト
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		

URL SpotifyプレイリストのURLを、ここに記入して下さい

**#（ハッシュタグ）を考える**

- 各プレイリストについて、それぞれ#（ハッシュタグ）を3つずつ考えてください
- そのうえで、下記の3点について説明してください
  - ハッシュタグをどのように使うのか
  - このハッシュタグを用いることでどのような効果が見込めるか
  - その効果が現れると考える根拠は何か

このシートは、提出の際は削除して下さい

**#（ハッシュタグ）を考える**

人生の大勝負に挑む友へ

① #○○○○○○○  
② #○○○○○○○  
③ #○○○○○○○

**#（ハッシュタグ）を考える**

12月の冷たい雨が降る木曜日

① #○○○○○○○  
② #○○○○○○○  
③ #○○○○○○○

**#（ハッシュタグ）を考える**

- ハッシュタグをどのように使うのか
- このハッシュタグを用いることでどのような効果が見込めるか
- その効果が現れると考える根拠は何か

**タイアップを考える**

- 2つのプレイリストのうちの、どちらか1つについて、CMなどのタイアップがオファーされるとしたら、
  - どのプレイリストに、タイアップがつくか？
  - どのような企業や商品とのタイアップか？
  - このプレイリストに企業がタイアップをオファーする理由は何か？

このシートは、提出の際は削除して下さい

**タイアップを考える（詳細）**

- どのプレイリストに、タイアップがつくか？
  - 2つのプレイリストのうち、1つを選んでください
- どのような企業や商品とのタイアップか？
  - 各楽曲ではなく、プレイリスト全体のタイアップとして考えてください
  - 実際の企業や商品を例として挙げてください
- このプレイリストに企業がタイアップをオファーする理由は何か？
  - 楽曲の特徴や、プレイリスト7曲の関連性から考えてください

このシートは、提出の際は削除して下さい

**タイアップを考える**

- どのプレイリストに、タイアップがつくか？
- どのような企業や商品とのタイアップか？
- このプレイリストに企業がタイアップをオファーする理由は何か？

**その他 —このプレイリストについて**

このプレイリストをどのような意図で作ったか、どのような人、どのような場面で聞いてほしいか、などあなたの考えを、制限時間内でアピールして下さい

特に

- それぞれのテーマに沿って、どのような点を重視したか
- 2つのプレイリストに共通する自分らしさ

上記2点については、必ず説明して下さい

このシートは、提出の際は削除して下さい

**このプレイリストについて**

- それぞれのテーマに沿って、どのような点を重視したか
- 2つのプレイリストに共通する自分らしさ
- その他
  - このプレイリストをどのような意図で作ったか、
  - どのような人、どのような場面で聞いてほしいか、など

**その他の注意**

- 表紙やその他のシートに、自分の名前を記入しないでください
- シートの原簿やデザインは、自分のプレゼン内容に合わせて変更しても結構です
- プレゼンは、5分以上7分以内で行ってください
  - 5分未満は減点、7分を超えた場合はそこでプレゼンを停止します

このシートは、提出の際は削除して下さい

過去問題集